



4/11 継続した支援活動ありがとうございます 沖縄県福祉のまちづくり賞受賞報告



伊佐区地域支え合い活動委員会の皆さんが市役所を訪れ「令和4年沖縄県福祉のまちづくり賞県知事賞」の受賞を報告しました。伊佐区地域支え合い活動委員会は、地域の自主防災組織の立ち上げや高齢者世帯等の見守り訪問活動など、顔の見える繋がりを意識した活動を行ってきました。伊佐恵子委員長は「委員の皆さまの活動が評価されたことを大変うれしく思います」とあいさつしました。

4/19 行政サービスへ法的な助言等を 市顧問弁護士へ委嘱状を交付



うむやす法律会計事務所の野崎聖子弁護士が、令和5年度の市顧問弁護士として就任し、委嘱状が交付されました。今年で12年目となる野崎弁護士は「これからもより良い行政サービスの提供にむけてサポートをしていけたら幸いです」と語りました。昨年度の相談件数は39件となっており、顧問業務をはじめ、あらゆる事業へ幅広いサポートをいただいています。

4/22 夏だ!海だ!トロピカルビーチだ! ぎのわんトロピカルビーチ海開き



ぎのわんトロピカルビーチにて海開きが行われました。松川市長は「ぎのわんトロピカルビーチが市民、県民、そして観光客の皆さま方の「ふれあい」と「憩い」の場となりますよう、また事故のない安全で安心なシーズンになりますよう祈念申し上げます」とあいさつしました。海開きには約2000名の来場者が訪れ、子どもに大人気の宝探しゲームの他、3名1組で行うディスケット大会も行われ、家族や友人同士で楽しんでいる様子が見られました。

4/15 日本で一番早い夏の大花火! 第20回琉球海炎祭



「JAL PRESENTS 第20回琉球海炎祭」が宜野湾海浜公園にて開催され、10,000発の花火がぎのわんの夜空を彩りました。松川市長は「開催に向けてご尽力いただいた関係者の皆さまに感謝申し上げます。今回で20回目を迎え、いまや宜野湾市において欠かすことのない一大イベントとなっております。宜野湾の夜空を彩る音と花火のエンターテインメントを共に楽しみましょう」とあいさつしました。

4/21 沖縄から世界へと ミスユニバースジャパン沖縄代表に選出!



市我如古出身の上地紗也香さんが市役所を訪れ、3/26(日)に沖縄市ミュージックタウン音市場にて開催された「ベストオブミス」沖縄大会2023において、ミスユニバースジャパンプレリミナリー2023沖縄に選出されたことを報告しました。上地さんは「関わってくれた皆さまへ、感謝の気持ちを忘れず、沖縄から日本、世界へと、皆さまの目標となれるよう挑戦してまいります」とあいさつしました。

4/28 安心・安全な公園施設の提供へ ていーちがー公園 水質改善施設落成式



ていーちがー公園内において、かねてより整備が進められていた水質改善施設が完成したことによる落成式が執り行われました。同施設は、防衛施設周辺整備総合事業費補助金を活用しております。松川正則市長は「ご協力いただいた関係者の皆さまには、心から感謝申し上げます。市の豊富な湧水を使用したこの素晴らしい公園を、市民の皆さまが安心・安全に活用できるように、安全管理に努めてまいります」とあいさつしました。

3/29 地域貢献活動の一環として、7年目の寄贈 JA 共済オリジナル親子健康手帳ケース寄贈式



J Aおきなわ宜野湾支店の関係者が市役所を訪れ、JA 共済オリジナル親子健康手帳ケース800個を寄贈しました。米須清支店長は「次世代を担うお子様の誕生を祝福するとともに、安心して子育てができる地域づくりに貢献していきたいです」とあいさつしました。寄贈いただいた手帳ケースは、4月以降より、親子健康手帳の交付時に保健相談センターで配布しております。

3/30 安心安全にスケートボードを楽しめます 市民広場スケートボード場が供用開始!



「いこいの市民パーク」に続き2カ所目となる公設スケートボード場が市民広場内に整備され、供用開始に伴うオープニングセレモニーが同スケートボード場にて催されました。松川市長は「ご協力いただいた普天間基地司令部の皆さまには感謝申し上げます。スケートボードを通して、子どもたちの健全な育成と居場所づくりに貢献できれば幸いです」とあいさつしました。

4/10 温かいご支援ありがとうございます! 沖縄県出店業事業共同組合より寄附金贈呈式



沖縄県出店業事業共同組合(伊波清一理事長)の関係者の皆さんが市役所を訪れ、市へ寄附金を贈呈しました。同組合は、県内の催事やイベント等で出店を行っている出店業者の組合であり、普天間門前広場の整備発展へ活用してほしいとの思いから寄附の運びとなりました。伊波理事長は「組合員の皆さんの気持ちです。普天間門前広場が大きく発展し、街の活性化へと繋がっていくと嬉しいです」と思いを語りました。

3/30 お客様と共に地域に貢献 カフェ・ユニゾンより食料品寄贈式



カフェ・ユニゾン(三枝克之代表)の関係者が市役所を訪れ、食料品の寄贈式を執り行いました。カフェ・ユニゾンは募金で購入した食料品を寄贈しており、今回が3回目の寄贈となります。伊野波盛智店長は「これまで3年ほど、子ども福祉事業として配食サービス、募金箱設置を実施しており、この度も自分たちやお客さまのお気持ちをお届けできて大変うれしく思います」と思いを語りました。

4/4 絵本を通して平和の尊さを伝える 『よかったね、よかったね。』絵本寄贈式



市内在住の桑江光子さんが宜野湾市教育委員会を訪れ、絵本『よかったね、よかったね。』55部を寄贈しました。寄贈するにあたり、沖縄県子どもの本研究会の山内淳子副会長に相談し、市内教育機関へ寄贈する運びとなりました。桑江さんは「この絵本に出会ったとき、とても感銘を受けました。子どもたちに絵本を読んでもらい、平和の尊さが伝わることを願っています」と思いを語りました。

4/11 適正飲酒を心掛けてまちづくりに貢献 適正飲酒推進優良事業者認定証交付式



市役所にて、「令和4年度 適正飲酒推進優良事業者認定証交付式」が執り行われ、社会福祉法人太陽の子福祉会赤道あおぞら保育園(谷畑末子園長)、一般社団法人みらい(稲嶺積代表理事)、はごろもPMパートナーズ(森根清昭代表)の3事業所へ認定証が交付されました。松川市長は「皆さまのご協力に感謝申し上げます。これからも安心安全なまちづくりに取り組んでまいります」と、語りました。